

浜砂会のルール

1. 浜砂会で話し合ったことは、他で話さないこと。
2. 親睦を深める会です。明るく楽しく過ごしましょう。

やどかりの里とは、

やどかりの里は、精神障害のある人たちが、地域の中で生き生きと暮らし、一人一人が尊重され大切にされる社会をめざした民間の公益法人（社団法人）です。

1970（昭和45）年に活動を開始し、1973（昭和48）年5月に法人設立が認可されました。1987年（昭和62）年に精神保健法が制定されるまでの間、精神障害がある人は、法的に障害者と見なされず、福祉的な活動は公的にも認知されませんでした。そこで私たちは、活動の公共性と公益性を再確認し、誰もが運動の担い手となること、そして、主体化された市民が組織を運営していく仕組みとして、社団法人を選択し、活動を開始しました。

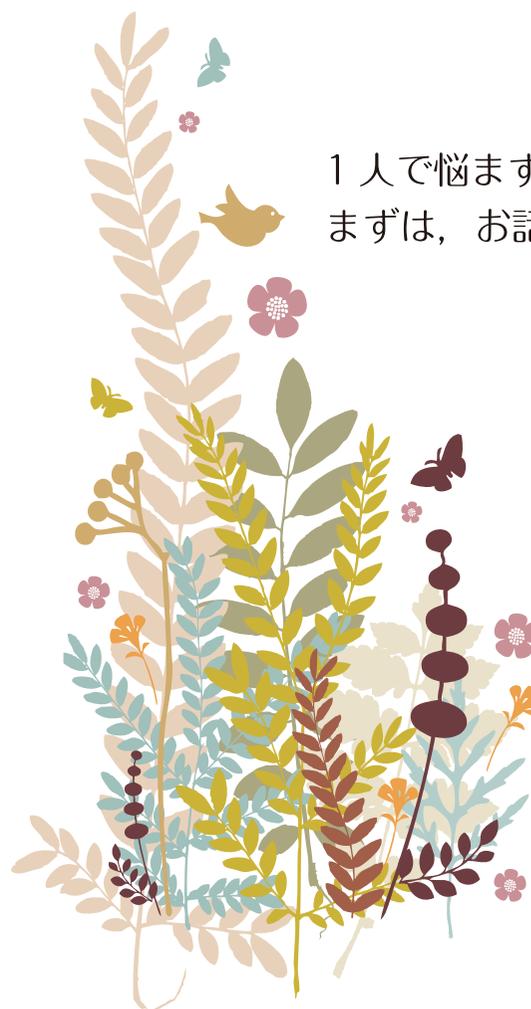
やどかりの里は、その時その時の状況やメンバーの希望、社会の動き、流れによって変化してきました。やどかりの里を利用しながら地域の中で生活しているメンバーの要請に応じて、地域の中で必要な資源を模索しながら、様々な活動を生み出してきました。

現在は、約300人を超える障害のある人がやどかりの里を利用し、地域生活を送っています。地域に根ざした活動をさいたま市の障害者計画にも参画し、さいたま市から委託された障害者支援の仕事を積極的に行っています。また、全国各地からの見学者も多く、保健・福祉・医療の大学等との連携も行っています。

2011年12月には、公益社団法人として認可されました。

浜砂会

1人で悩まず、あなたも仲間になって
まずは、お話ししてみませんか？



公益社団法人やどかりの里

浜砂会(やどかりの里家族会)活動紹介

◎ 定例会 (毎月第2木曜日 午後1:30~4:00)

学習会、親睦会、施設見学会など

「やどかりの里の職員・やどかり施設通所者や他の機関の専門家をお迎えし、お話を聞くなどテーマを設けて学び、話し合います。」

***場所** 埼玉県障害者交流センター2階会議室
さいたま市浦和区大原 3-10-1 (JR 新都心駅東口無料バスあり)

◎ 談話会 (毎月第4土曜日 場所は①又は②で行う)

「当事者も参加して、日頃感じていることや不安など、生活の困難解決に向けてじっくり話し合います。」

***場所** ① やどかりの里別館1階会議室 午後1:30~4:00
さいたま市見沼区中川 562 (国際興業バス JR 大宮東口6番乗り場から「中川循環」行きに乗車「上山口」下車徒歩5分)

② 大宮中部公民館第3会議室 午後1:00~3:00
さいたま市大宮区仲町 3-30-2 (大宮駅東口徒歩10分)

◎ 会費 年間4,000円 (見学の方は300円)

◎ 障害のあるご本人や家族がやどかりの里に登録していなくても、浜砂会に参加できます。

浜砂会会員の声

- 子どもの笑顔が見たいから、家族も元気でいたい。
- 「悩んでいるのは自分だけじゃないんだ」とホッとできる場所です。
- 浜砂会に参加して、ゆっくりくつろいで欲しい。
- 誰にもわかってもらえなくても、浜砂会に来れば気持ちの通じ合う人たちがいる。仲間がいる。
- 前を向いて生きていこうと思えるようになりました。

やどかりの里法人事務局 048-686-0494

ホームページ <https://www.yadokarinosato.org/>

